

発見！白井の仕事人 74

笑顔を作るお手伝い
L-Blanc^{エルブラン}



今回は西白井消防署近くに店

を構えるケーキハウスエルブランを紹介します。

エルブランは、西白井で営業を始めてから2月に20周年を迎えた老舗の洋菓子店です。オーナーの西村正昭さんに話を聞きました。

西村さんを洋菓子店を始めたきっかけは「何かをつくる仕事をした」と考えていましたが、洋菓子を作って食へてもらえることに喜びを感じた」と語ります。

ケーキのメニューは、よく変わるので、西村さんは「店に出している商品の数倍は試作品を作っている」と話します。商品を見ると西村さんの創意工夫を感じるとさまざまなケーキがショーケースに並んでいます。最近はその食感のクッキーも開発しています。新商品も含め、焼菓子ほ他に売っていない特別なものと遠方から注文して取り寄せているお客さんもこのところ多いです。

商品の開発について聞くと、「定番商品も大事だが新しいものを創り続けるのが私の楽しみを感じる」と話してくれました。

ケーキを買っていくお客さん

の目的の多くはお祝いであり、大切な日をより良いものにするために相談し、その時だけの特別なケーキを作ることもあります。「利益だけをみると割には合わないかもしれないが、笑顔を作るお手伝いをするため、お客さんとコミュニケーションをとることはとても楽しいことです」と西村さんは笑顔で語ります。

「お客さんの『おいしかった』『どう一言は本当にうれしいもの』で、今後へのエネルギーになる」と仕事に対する喜びを話してくれた西村さんからは取材中、記事には書ききれないほどの話をしてもうりました。

中でも苦労した話などはありませんかと聞いた際、「苦労したことはあったかもしれないが、それはあまり話したくない。むしろ、苦しいことに目を向けるよりも日々の楽しみ・喜びを探すようにしています」という話から、「人に喜んでもらえる仕事をするためには自分が楽しまなければならない」という仕事に対する信念と競争の激しい洋菓子業界の中で、同店が長く愛されている理由がここに詰まっていると感しました。



記念日のケーキの写真を店内に飾っています

産業振興課商工振興班 内
線 3241